



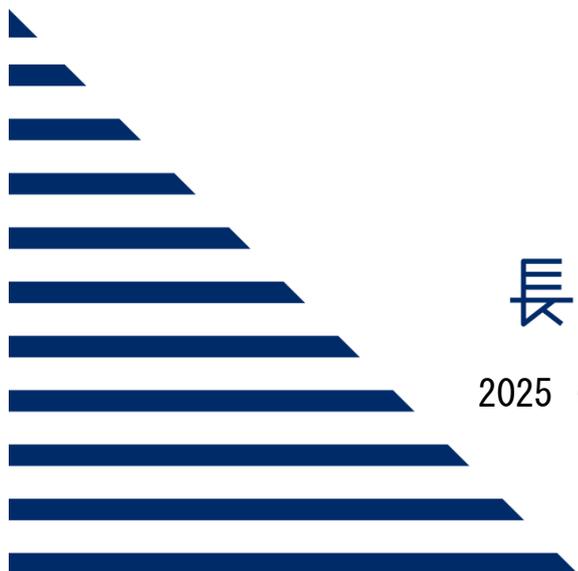
長岡京市第三期環境基本計画

実施計画

2025（令和7）年度

～

2027（令和9）年度

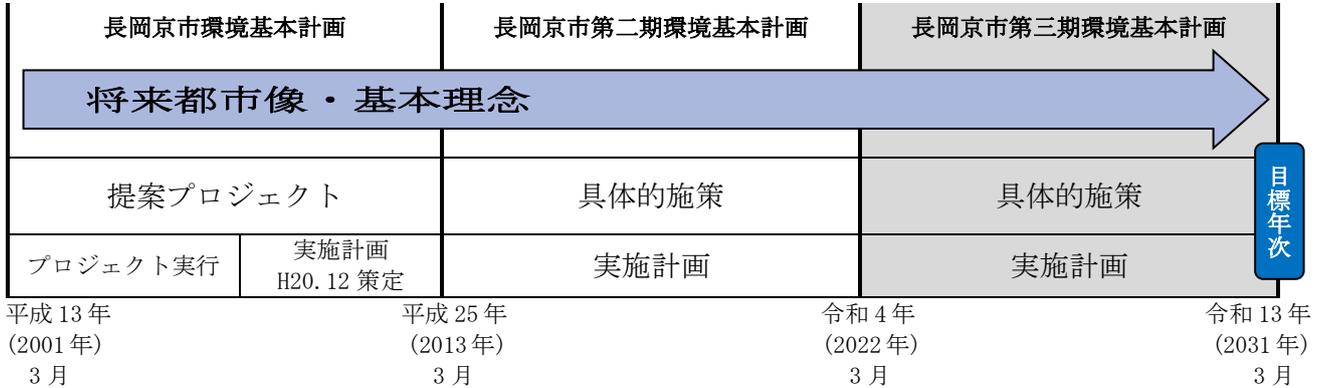


長岡京市

2025（令和7）年1月

■長岡京市第三期環境基本計画

本市の環境施策の基本的方向性を定めるものです。計画年次は、概ね2030（令和12）年を最終的な目標年次とし、2022（令和4）年3月の策定から概ね9年間の環境施策を定めています。計画を着実に実行するため、第三期環境基本計画実施計画を策定します。



■長岡京市第三期環境基本計画実施計画

9年間の計画を3分割し、3年ごとの実施計画を立て、3年ごとに見直します。また、計画の実効性を維持するため、1年ごとに見直しを行うこともあります。実施計画は可能な限り客観的な目標を設定し、進捗状況を分かりやすく評価・公表し、透明性に努めます。

計画の進捗評価・見直しは、学識者や市民など、外部委員による評価を経て、定期的に検証することが重要です。その役割は「長岡京市生活環境審議会」が担うこととします。



■実施計画書の見方

柱 ① 気候変動対策（緩和・適応）

(1)再生可能エネルギーの普及

計画本編第4章に示す施策と一致

③自立・分散型エネルギーの地域づくり

地域の資源を活用した再生可能エネルギーを地域で消費する仕組みについて検討を進めるとともに、蓄電池やコージェネレーションを活用した自立・分散型エネルギーの地域づくりを促進します。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
見直し	薪ストーブの設置、太陽光発電設備と蓄電設備の同時設置、コージェネレーションシステムの設置補助	164件	214件	239件	264件	環境政策室

見直した項目の表示

柱 1 気候変動対策（緩和・適応）

【主要指標】

◎2030（令和12）年度までに市域における温室効果ガス排出量 2013（平成25）年度比 46%以上削減を目指します！

実施内容（目標）	2023 （令和5年度） 算定 =2020 （令和2年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値 =2022 （令和4年度） 実績	2026 （令和8年度） 目標値 =2023 （令和5年度） 実績	2027 （令和9年度） 目標値 =2024 （令和6年度） 実績	担当課
市域における温室効果ガス排出量 2013（平成25）年度比	26.9%削減	31.0%削減	32.0%削減	34.0%削減	環境政策室

※温室効果ガス排出量は、算定のための統計数値が出そろわないに時間がかかることから3年遅れの実績報告となります。そのため、参考とする年度についても、他の指標とは異なります。

【サブ指標】

◎2030（令和12）年度までに戸建住宅に占める太陽光発電設備導入率 13.1%を目指します！

実施内容（目標）	2023 （令和5年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値	2026 （令和8年度） 目標値	2027 （令和9年度） 目標値	担当課
戸建住宅に占める太陽光発電設備導入率	9.0%	10.2%	10.8%	11.4%	環境政策室

(1)再生可能エネルギーの普及

①家庭、事業者等への再生可能エネルギーの導入

太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの普及を図るため、家庭や事業者等に対し、啓発等を行います。また、再生可能エネルギー設備の普及策として、初期投資ゼロモデルなど、多様な導入支援策を、関連する主体と連携し検討します。

実施内容	2023 （令和5年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値	2026 （令和8年度） 目標値	2027 （令和9年度） 目標値	担当課
再エネ普及啓発の実施	再エネ工作教室等の実施	不特定多数の市民が集まる場での啓発・事業者への働きかけ	不特定多数の市民が集まる場での啓発・事業者への働きかけ	不特定多数の市民が集まる場での啓発・事業者への働きかけ	環境政策室

②公共空間における再生可能エネルギーの導入

公共施設の新築時をはじめとして、公共空間の活用方法を検討する中で、太陽光パネルに代表される再生可能エネルギー設備の導入を積極的に進めます。また、公共施設で使う電気についても、再生可能エネルギーによる電気を段階的に導入していき、施設の特性を踏まえながら、長期展望として再生可能エネルギー100%による事業運営を目指します。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
見直し	既存公共施設への太陽光パネルの設置検討	JR長岡京駅東 自転車駐 車場への 太陽光パ ネルの設置	各施設への 設置検討	各施設への 設置検討	各施設への 設置検討	環境政策室 公園緑地課 交通政策課 防災・安全推進室

③自立・分散型エネルギーの地域づくり

地域の資源を活用した再生可能エネルギーを地域で消費する仕組みについて検討を進めるとともに、蓄電池やコージェネレーションを活用した自立・分散型エネルギーの地域づくりを促進します。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
見直し	薪ストーブの設置、太陽光発電設備と蓄電設備の同時設置、コージェネレーションシステムの設置補助	164件	214件	239件	264件	環境政策室

④未利用エネルギー等の活用検討

廃熱や地中熱、水素といった未利用エネルギー等の活用の余地について検討を進めます。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
	水素等の先進的な未利用エネルギー等活用の調査研究	府が主催する水素セミナーへの参加	先進事例等の調査研究	先進事例等の調査研究	先進事例等の調査研究	環境政策室

(2)省エネルギーの推進

①エネルギー効率の改善

事業者等の省エネ設備導入等を情報提供などの手法により支援するほか、公共施設においても、機器の入れ替えなどの際には、率先して省エネ設備導入等を進めます。また、ハード整備以外の部分でも、環境マネジメントシステムの運用や、節電、ペーパーレス化、グリーンカーテンなど、省エネや資源枯渇抑制につながる取り組みを推進します。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
	中小企業等に向けた省エネ診断等の情報提供	省エネ診断、再エネコンサルジュ等の情報提供	省エネ診断、再エネコンサルジュ等の情報提供	省エネ診断、再エネコンサルジュ等の情報提供	省エネ診断、再エネコンサルジュ等の情報提供	環境政策室

公共施設でのグリーンカーテン等緑化の取り組み	24カ所で実施	取り組みの実施	取り組みの実施	取り組みの実施	公園緑地課 学校教育課
------------------------	---------	---------	---------	---------	----------------

②省エネ型ライフスタイルへの転換促進

環境団体等と連携し、省エネ型ライフスタイルへの転換促進の啓発等を行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
省エネを楽しく学べる機会の創出	省エネ相談会1回、打ち水イベント1回の開催	省エネ相談会1回、打ち水イベント1回の開催	省エネ相談会1回、打ち水イベント1回の開催	省エネ相談会1回、打ち水イベント1回の開催	環境政策室

(3)エコ建築の普及

①エネルギー効率が高く環境に配慮した公共建築物等の整備

公共施設を新たに整備するときなどには、CASBEE（キャスビー）やZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）など、環境性能に関する評価を持つ指標を意識するほか、雨水や井戸水の利用など、総合的な環境性能に配慮した整備を行います。ZEBに関しては、施設の特性を踏まえつつ、計画段階から実現可能性を検討し、事業を進めていきます。また、公共建築物等の木材利用を促進し、森林資源の循環に貢献します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
太陽光発電設備の設置や井水・雨水等の自然エネルギーの活用、また、地域産木材を活用した環境に優しい新庁舎の建設	新庁舎 (2期庁舎)建設 工事着工	新庁舎 (2期庁舎) 供用開始	新庁舎 (外構) 全体完成	—	公共資産活用推進室
見直し 省エネ、再エネ、木材活用に配慮した学校施設の整備（長三小はZEB Readyの認証取得）	長四小 新校舎供用開始 長三小 基本設計着手	長四小 建設工事完了 長三小 実施設計完了 (ZEB Ready 認証取得)	長三小 (校舎棟) 建設工事着工	長三小 (校舎棟) 建設工事	教育総務課

②ゼロエネルギー建築物等のエコ建築の普及促進

まちづくり協議の際に、事業者に対し法令に基づく環境配慮事項の案内をするほか、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）やZEBなどに代表されるエコ建築の普及啓発等を行います。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
	まちづくり協議の際の環境配慮事項の案内	案内の実施	案内の実施	案内の実施	案内の実施	環境政策室
	ゼロエネルギー建築物の普及啓発	出前授業等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	環境政策室

(4)エコ交通システムの導入

①公共交通利用の促進

コミュニティバスの運行を継続するなど、公共交通の利便性の確保を図るとともに、公共交通利用促進の啓発を行い、自動車に頼らないライフスタイルへの転換と渋滞の緩和等につなげます。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
見直し	路線バスやはっぴいバスの年間利用者数	路線バスやはっぴいバスの年間利用者数 165万人	路線バスやはっぴいバスの年間利用者数 165万人維持	路線バスやはっぴいバスの年間利用者数 165万人維持	路線バスやはっぴいバスの年間利用者数 165万人維持	交通政策課

②次世代自動車等の普及促進

自動車による環境負荷の低減を図るため、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車といった次世代自動車をはじめ、環境性能の高い自動車の普及促進を行うとともに、充電設備等のインフラの整備を推進します。また、公用車においても、更新時には、上記次世代自動車の導入を積極的に進めるとともに、ハイブリッドカーをはじめ、燃費性能や排気ガス抑制性能の高い車を選択します。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
見直し	公用電気自動車（PHV含む）の導入に向けた環境整備	—	電気自動車充電設備の整備検討	電気自動車充電設備の整備	公用車更新計画への電気自動車導入の反映	公共資産活用推進室 環境政策室
	電気自動車充電器の利用促進（阪急西山天王山駅市営駐車場・中央公民館）	西山天王山駅 2,963台	利用台数 730台	利用台数 730台	利用台数 730台	交通政策課
		中央公民館 181台	利用台数 150台	利用台数 150台	利用台数 150台	中央公民館

※電気自動車充電器利用台数については、設置場所の管理・運営に支障をきたさない適正な水準を加味して目標設定をしています。特に西山天王山駅市営駐車場については、円滑な駐車場利用の妨げになる恐れがあることから、大幅に利用台数を見直しています。

③自動車の排出ガスの抑制

エコドライブ等について啓発を行い、排出ガスの抑制につなげます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
エコドライブ等の啓発の実施	啓発活動2回 市HPでの 情報提供	交通安全啓発と 連携したエコド ライブ等の啓発	交通安全啓発と 連携したエコド ライブ等の啓発	交通安全啓発と 連携したエコド ライブ等の啓発	環境政策室

④自転車利用の促進

自転車が行きやすい道の整備等を行い、クリーンな移動手段である自転車の利用を促進します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
自転車走行空間の整備	整備延長 44m	整備延長 800m	整備延長 800m	整備延長 800m	道路・河川課

(5)気候変動への適応推進

①農業をはじめ気候変動に適応した事業等の継続支援

気候変動による高温障害等の影響に市の農業が適応できるようにするため、農業者への情報提供等の支援を行います。また、観光業など、農業以外の業種においても、影響の有無についてアンテナを張り、影響がある場合のスムーズな支援につなげられるよう観光協会や商工会と連携し、情報共有を行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
気候変動への適応に関する情報提供	農業者をはじめとする事業者等への気候変動適応情報の提供	農業者をはじめとする事業者等への気候変動適応情報の提供	農業者をはじめとする事業者等への気候変動適応情報の提供	農業者をはじめとする事業者等への気候変動適応情報の提供	農林振興課 商工観光課

②将来にわたり安全で安定した水資源の維持

異常気象による渇水のリスクに備え、少雨の影響を受けにくい地下水について、将来にわたり利用できるような、適正揚水量を維持する等により保全に努めます。また、公益財団法人長岡京水資源対策基金とも連携し、地下水の適正利用の推進や水源涵養につながる活動への支援等を行います。加えて、節水の呼びかけといった渇水時の対応を想定しておくほか、日本水道協会との災害時の応援協定を維持します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
取水井戸の保全及び地下水の水質管理	取水井戸の稼働本数6本	取水井戸の稼働本数6本	取水井戸の稼働本数6本	取水井戸の稼働本数6本	水道施設課

③移り変わる自然生態系の監視・保全と感染症・熱中症対策

自然生態系への変化について監視・保全に努めます。ニホンジカの生息域の拡大など、農業被害につながる問題については、地元団体と連携のもと、防護柵や捕獲などの対策を講じます。また、マラリアなど温暖な気候に流行する感染症などの情報にアンテナを張るとともに、熱中症対策として、高齢者福祉関係機関とも連携した注意喚起啓発等を行います。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
鳥獣による農作物被害の軽減策の実施	鳥獣による農作物の被害面積 176a	鳥獣による農作物の被害面積 105 a	実態調査を踏まえ実効性のある目標の再設定	実態調査を踏まえ実効性のある目標の再設定	農林振興課	
熱中症や感染症に対する注意喚起や予防策の周知	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	健康づくり推進課	

④災害に強く新しい気象環境に適応したまちと森づくり

災害の多発・激甚化のリスクに備え、災害を想定した市の体制整備・下水道（雨水）施設を含めたまちのハード整備、災害時に地域で助け合うコミュニティづくりや、自立電源等のエネルギー融通の仕組みの確立などを進めます。また、停電時等に寒さから身を守る断熱性能の高い住まいの普及や、日よけやシャッターといった日射や暴風対策などの啓発も行います。長岡京市のシンボルである西山に関しては、防災面に配慮した森林整備を継続的に実施します。都市環境では、ヒートアイランド対策として、遮熱舗装やグリーンインフラの活用などの検討を進めます。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
自主防災組織・地域コミュニティ協議会が実施する防災活動支援	防災活動を実施した自主防災組織・地域コミュニティ協議会数 45 組織	防災活動を実施した自主防災組織・地域コミュニティ協議会数 49 組織	防災活動を実施した自主防災組織・地域コミュニティ協議会数 50 組織	防災活動を実施した自主防災組織・地域コミュニティ協議会数 52 組織	防災・安全推進室	
自立電源、断熱性能の高い住宅等、気候変動に強いライフスタイル及びその必要性の普及啓発	-	防災行事と連動した啓発	防災行事と連動した啓発	防災行事と連動した啓発	環境政策室	
雨水浸水対策事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・いろは呑龍 [五間堀川-2・3] 接続工事完了 ・神足雨水ポンプ場工事着工 ・神足雨水貯留施設(Ⅰ期)工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろは呑龍 [五間堀川-1] 接続工事 ・神足雨水ポンプ場工事 ・神足雨水貯留施設(Ⅱ期)工事着手 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろは呑龍 [五間堀川-1] 接続工事完了 ・いろは呑龍 [五間堀川-4] 接続工事 ・神足雨水ポンプ場工事 ・神足雨水貯留施設(Ⅱ期)工事完了 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろは呑龍 [五間堀川-4] 接続工事完了 ・神足雨水ポンプ場工事完了 	下水道施設課	

柱 2 資源循環

【主要指標】

◎2030（令和12）年度までに1人1日あたり収集ごみ量（資源ごみ除く）419g以下を目指します！

実施内容（目標）	2023 （令和5年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値	2026 （令和8年度） 目標値	2027 （令和9年度） 目標値	担当課
1人1日あたりの収集ごみ量	375g	440g	435g	431g	環境業務課

【サブ指標】

◎2030（令和12）年度までに一般廃棄物の焼却に伴う温室効果ガス排出量7,928t-CO₂以下を目指します！

実施内容（目標）	2023 （令和5年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値	2026 （令和8年度） 目標値	2027 （令和9年度） 目標値	担当課
ごみの焼却に係る温室効果ガス排出量	7,489t-CO ₂	8,326t-CO ₂	8,246t-CO ₂	8,182t-CO ₂	環境業務課

※直近の実績値よりも目標値が緩和されているように見えますが、他の個別計画で定める目標値と整合を図っているものであり、目標水準の適正化については、当該個別計画の見直し時に、必要に応じ適宜行います。

(1)廃棄物の発生抑制

①食品ロス・プラごみの削減

近年特にその問題がクローズアップされている食品ロスとプラごみの削減に資するため、フードドライブへの支援や、プラごみ削減に向けた啓発等を行います。2019（令和元）年12月から市役所が一事業所として取り組んでいるプラスチックごみ削減運動「マイプラレディ運動=my(私の)plastic(プラスチック類は)ready(自分で準備)」を対外的に広め、プラごみ削減に向けた契機とします。また、生ごみに伴う水分について、焼却と運搬時のエネルギー効率を高めるため、家庭での水切りの取り組みを推進します。

実施内容	2023 （令和5年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値	2026 （令和8年度） 目標値	2027 （令和9年度） 目標値	担当課
フードドライブ実施団体への支援	フードドライブ実施団体への支援	フードドライブ実施団体への支援	フードドライブ実施団体への支援	フードドライブ実施団体への支援	環境業務課
食品ロス・プラごみの削減に向けた啓発活動	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	環境業務課

②ごみ減量につながる広報活動等の展開

「使い捨てを見直す」「再利用して物を大事に使う」など、食品ロス、プラごみに限らず、そもそもごみを出さないライフスタイルを広めることに加え、分かりやすいごみの出し方を周知するための広報活動等を行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
出前講座の実施	出前講座の実施 回数 年 15 回	出前講座の実施 回数 年 18 回	出前講座の実施 回数 年 18 回	出前講座の実施 回数 年 18 回	環境業務課

③廃棄物減量等推進員の活動促進

地域でのごみ減量・再資源化に向けた取り組みのリーダー的役割を担う廃棄物減量等推進員の活動を支援します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
廃棄物減量に係る研修会及び啓発活動	研修会 年 3 回 啓発活動 年 1 回	環境業務課			

(2)再生利用・資源回収の推進

①分別収集の促進

ごみの分別意識が一層広がり、適切な分別が行われるよう、啓発とともに、市民にとって分かりやすく、分別しやすい環境づくりを行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
分別収集の促進	再生利用量 3,257t	再生利用量 3,785t	再生利用量 3,904t	再生利用量 4,026t	環境業務課

※目標値を上回ることによって目標達成と見なす指標設定ですが、ごみの発生自体が抑制された結果、目標値に届かない可能性もあるため、可燃ごみ排出量など他の指標の結果等を勘案し、総合的に評価する必要があります。

②市民が主体となった資源回収の支援

子ども会等による古紙回収など、地域が自立的に行う資源回収活動を支援します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
資源ごみ集団回収助成	資源ごみ集団回収助成団体数 83 団体	資源ごみ集団回収団体数の維持	資源ごみ集団回収団体数の維持	資源ごみ集団回収団体数の維持	環境業務課

③再資源化領域の拡大

保育所・学校の給食調理くずを飼料として再資源化するほか、地域の古紙回収からもれていた市民層の紙資源を地域の回収団体に受け入れてもらうなど、これまで再資源化に回っていなかったものの再資源化を進めていきます。また、地元企業と連携し、回収されたペットボトルから再びペットボトルを作る「水平リサイクル」を進め、より持続可能な仕組みでプラスチック資源の循環を進めます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
保育所及び小中学校給食から排出される生ごみを再資源化することによるごみの減量	全公立保育所・小中学校での実施	全公立保育所・小中学校での実施	全公立保育所・小中学校での実施	全公立保育所・小中学校での実施	子育て支援課 学校教育課
地域の集団回収を活用した、市民・市内事業者の古紙等の排出が可能な拠点回収場所の拡充	30団体 で実施	30団体 で実施	30団体 で実施	30団体 で実施	環境業務課

(3)廃棄物の適正処理

①一般廃棄物等の収集・適正処分

2021（令和3）年2月に本格施行を行った指定ごみ袋制度を確実に運用するとともに、事業所から出されるごみについても、適切な処理を行い、最終処分量の削減に努めます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
一般廃棄物（家庭系・事業系）を収集し、適正に処理する	一般廃棄物量 19,584t	一般廃棄物量 21,684t	一般廃棄物量 21,523t	一般廃棄物量 21,405t	環境業務課
週2回の収集を実施し、適正に処分する	住民1人1日あたりの家庭系可燃ごみ 排出量 365g	住民1人1日あたりの家庭系可燃ごみ 排出量 430g	住民1人1日あたりの家庭系可燃ごみ 排出量 425g	住民1人1日あたりの家庭系可燃ごみ 排出量 421g	環境業務課

※直近の実績値よりも目標値が緩和されているように見えますが、他の個別計画で定める目標値と整合を図っているものであり、目標水準の適正化については、当該個別計画の見直し時に、必要に応じ適宜行います。

②粗大ごみ等の収集・適正処分

不法投棄につながりやすい粗大ごみについて、適正な排出を呼びかけるとともに、安全かつ適切な処理を行います。また、不法に投棄されたものについては、しかるべき対処を行い、市民生活への影響を最小限にとどめます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
受益者負担による粗大ごみの適正処理	家庭系粗大ごみ 排出量 230t	家庭系粗大ごみ 排出量 215t	家庭系粗大ごみ 排出量 215t	家庭系粗大ごみ 排出量 215t	環境業務課

※目標値を下回ること目標達成と見なす指標設定ですが、粗大ごみは不法投棄されやすいごみでもあるため、排出量の減少だけに注目するのではなく、不法投棄の状況にも注意を払い評価することが必要です。また、粗大ごみとして出てきていなくても、使われず家に眠っている物は、リユースとしての有効活用促進を行います。

③災害時等の廃棄物処理体制の強化

乙訓環境衛生組合管内市町を主に、近隣市町と連携し、適切かつ安定的な廃棄物処理体制を維持するとともに、最終処分量の削減に努めます。特に、災害時の廃棄物処理を想定し、市民生活への影響が最小限となるよう体制を強化します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
乙訓二市一町での事務連絡会の開催による処理課題の解決	最終処分量 2,919t	最終処分量 3,378t	最終処分量 3,348t	最終処分量 3,324t	環境業務課

※直近の実績値よりも目標値が緩和されているように見えますが、他の個別計画で定める目標値と整合を図っているものであり、目標水準の適正化については、当該個別計画の見直し時に、必要に応じ適宜行います。

(4)水資源の有効活用・水環境の整備

①水を大切にするライフスタイルの普及啓発

水だよりの発行等により、雨水の活用など、水資源を大切にするライフスタイルの普及啓発を行い、水資源の有効活用を図ります。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
水だよりの発行	年3回発行	年2回発行	年2回発行	年2回発行	上下水道総務課

②将来にわたり安全で安定した水環境の維持

長岡京市ストックマネジメント計画にのっとり、下水道（汚水）施設について、計画的に点検・調査を実施します。また、必要に応じ修繕・改築等の対策を行い、生活環境と水質の保全に努め、健全な水資源の循環を創り出します。

実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
ストックマネジメント計画に基づく 点検の実施	点検の実施 (点検延長 約8.5km)	点検の実施 (点検延長 約8.5km)	点検の実施 (点検延長 約8.5km)	点検の実施 (点検延長 約8.5km)	点検の実施 (点検延長 約8.5km)	下水道施設課

※ストックマネジメント計画…市内にある下水道施設（管路、マンホール、蓋等）全てについて、様々な条件から不具合の起こりやすい箇所を順位付けを行い、優先順位の高い箇所から計画的に点検等を行うことで、下水道施設を効率的かつ経済的に管理・改築するための計画です。

柱 3 環境共生

【主要指標】

◎2030(令和12)年度までに森林整備による西山の森林のCO₂吸収量1,667t-CO₂以上を目指します！

実施内容(目標)	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
森林整備による西山の森林のCO ₂ 吸収量	累計 1,638.85t-CO ₂	累計 1,602t-CO ₂	累計 1,615t-CO ₂	累計 1,628t-CO ₂	農林振興課

※直近の実績値よりも目標値が緩和されているように見えますが、他の個別計画で定める目標値と整合を図っているものであり、目標水準の適正化については、当該個別計画の見直し時に、必要に応じ適宜行います。

【サブ指標】

◎西山における植物調査で確認できる種の数維持を目指します！

実施内容(目標)	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
西山における植物調査で確認できる種の数維持	182種 168種(基準値) ※今の調査方法になった2015(平成27)年度から2020(令和2)年度の間で最も少なかった数	種の数 の維持	種の数 の維持	種の数 の維持	環境政策室

(1)西山をシンボルとする自然環境の保全・再生・活用

①西山の森林整備

西山森林整備推進協議会を中心とし、長岡京市森林組合、市民、団体、事業者、行政など、多様な主体が連携し、西山の森林整備保全を進めます。また、間伐材等の有効活用を図り、森林資源の循環を促します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
竹林を含む森林整備	森林整備面積 337.51ha	森林整備面積 352ha	森林整備面積 360ha	森林整備面積 368ha	農林振興課
森林整備のうち利用 間伐	利用間伐面積 14.0ha	利用間伐面積 15.0ha	利用間伐面積 15.5ha	利用間伐面積 16.0ha	農林振興課

②生物多様性の保全

西山をはじめとした生物多様性の保全を目的に、生態系のモニタリング調査や、特定外来生物の駆除等を行います。また、自然に親しむ事業等を通して、自然を守ろうとする気持ちの醸成を促します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
モニタリングサイト 1000里地調査の支援	調査項目 3項目	調査項目 3項目	調査項目 3項目	調査項目 3項目	環境政策室
野生動物と親しむ機会 の創出	イベントの 開催 年1回	イベントの 開催 年1回	イベントの 開催 年1回	イベントの 開催 年1回	環境政策室

③西山の有効活用

西山キャンプ場の運営をはじめ、西山をフィールドとした環境教育活動を行い、長岡京市のシンボルである西山を守り育てる心の醸成を促します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
西山を活用した環境学習	西山遠足、薪ストーブ火入れ式、たけのこ掘り等の授業の実施	西山を活用した特色ある環境学習の実施	西山を活用した特色ある環境学習の実施	西山を活用した特色ある環境学習の実施	環境政策室 農林振興課 学校教育課
地域の環境活動を担う人材の養成講習会・研修会の実施	受講者数延べ 112人	受講者数延べ 140人	受講者数延べ 150人	受講者数延べ 160人	農林振興課
西山キャンプ場の有効活用	老朽化した付帯設備等の修繕	老朽化した付帯設備等の修繕と関係課等との活用方法の検討	老朽化した付帯設備等の修繕と関係課等との活用方法の検討	老朽化した付帯設備等の修繕と関係課等との活用方法の検討	生涯学習課

④森林組合の育成

西山を適切に管理することを目的として、長岡京市森林組合の運営を支援します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
森林組合の組織運営維持	組合員数 100人	組合員数 100人	組合員数 100人	組合員数 100人	農林振興課

(2)竹林の保全・再生・活用

①竹林の整備

森林の持つ多面的機能を発揮するのに適正な植生を保つため、多様な主体と連携した竹林整備を進め、放置竹林の拡大を防止し、美しい西山の景観を保全します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
竹林の整備	竹林整備面積 延べ 26.8ha	竹林整備面積 延べ 29.7ha	竹林整備面積 延べ 30.7ha	竹林整備面積 延べ 31.7ha	農林振興課

②竹の持続可能な利活用に向けた調査研究

地域の資源である「竹」について、学術機関や事業者等と連携し、その専門性を生かせるよう支援するとともに、持続可能な活用手法の調査研究を進めます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
学術機関・事業者等と連携した実用化の検討	京都大学等と連携した資源活用手法の調査研究	京都大学等と連携した資源活用手法の調査研究	京都大学等と連携した資源活用手法の調査研究	京都大学等と連携した資源活用手法の調査研究	環境政策室 農林振興課

(3)環境にやさしい農業の推進

①環境負荷に配慮した農業の推進

化学肥料や農薬を減らした、環境負荷に配慮した農業を行っている農家を支援し、環境にやさしい農業の普及に努めます。また、近年気候変動との関連が指摘される農業分野からの温室効果ガスの対策についても、情報収集を行い、今後の施策展開を検討します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
有機栽培に対する補助金の交付	年 300 千円	年 300 千円	年 300 千円	年 300 千円	農林振興課

②市民の農業理解の促進

市民の農地利用の機会を創出することで、農業への理解を深めてもらうとともに、休耕田等の有効活用や市民のいきがづくり、健康増進につなげます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
シルバー農園の運営	利用者数 145 人	利用者数 180 人 (最大定員)	利用者数 180 人 (最大定員)	利用者数 180 人 (最大定員)	高齢介護課

③地産地消の推進

地産地消を推進することで、フードマイレージの削減、地元農業振興、地元経済循環、顔の見える安心安全な食品の生産・消費の拡大等につなげます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
地産地消推進協議会の開催による取り組みの充実	学校給食納品額 1,227 万円	学校給食納品額 1,080 万円	学校給食納品額 1,100 万円	学校給食納品額 1,120 万円	農林振興課

※フードマイレージ … 直訳は、食糧の輸送距離。食糧の輸送に伴う CO₂ が地球環境に与える負荷のこと。
 ※直近の実績値よりも目標値が緩和されているように見えますが、他の個別計画で定める目標値と整合を図っているものであり、目標水準の適正化については、当該個別計画の見直し時に、必要に応じ適宜行います。

④農地の保全

農地の持つ多面的機能・役割を維持するため、農地の適正管理を促すとともに、農地の改良支援や集約化などにより農地を保全します。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
農地パトロールの実施及び農地銀行制度の運営	遊休農地 16.6ha	遊休農地 16.9ha	遊休農地 16.7ha	遊休農地 16.5ha	農林振興課

※農地銀行制度 … 農家どうして農地の貸し借りを円滑に行うため制度。農業委員会が仲介を行う。

※直近の実績値よりも目標値が緩和されているように見えますが、他の個別計画で定める目標値と整合を図っているものであり、目標水準の適正化については、当該個別計画の見直し時に、必要に応じ適宜行います。

(4)水辺環境の保全・再生

①河川・水路の維持管理

国や京都府と連携しながら、河川や水路が適切に維持されるよう努めます。また、地元団体等が行う河川清掃等を支援し、水生生物や景観の保護をはじめ、水辺環境の保全・再生に努めます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
河川清掃支援	参加者数 250人	参加者数 800人	参加者数 800人	参加者数 800人	道路・河川課

②ホタルの保護と育成

地元団体と連携し、ふるさと原風景の象徴でもあるホタルの棲む水辺環境の保全・再生に努め、ホタルの棲むふるさとづくりを行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
ゲンジボタルを育てる会と連携したホタルの保護活動及び自然環境保全啓発(ホタル観賞の夕べ含む)	保護活動及び啓発の実施	保護活動及び啓発の実施	保護活動及び啓発の実施	保護活動及び啓発の実施	環境政策室

柱 4 都市環境

【主要指標】

◎住民1人あたり公園面積の増加を目指します！

実施内容（目標）	2023 （令和5年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値	2026 （令和8年度） 目標値	2027 （令和9年度） 目標値	担当課
住民1人あたり公園面積	3.37㎡ 2020（令和2年度） ↳3.32㎡（基準値）	3.40㎡	3.45㎡	3.50㎡	公園緑地課

【サブ指標】

◎みどりのサポーターによって管理されている緑地の数の維持を目指します！

実施内容（目標）	2023 （令和5年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値	2026 （令和8年度） 目標値	2027 （令和9年度） 目標値	担当課
みどりのサポーターによって管理されている緑地の数	178カ所 2020（令和2年度） ↳176カ所（基準値）	185カ所	185カ所	185カ所	公園緑地課

(1)身近なみどりの保全・創出

①まちなかのみどりの創出

市民、団体、事業者、行政など、多様な主体が連携し、公共空間をはじめ民有地においてもみどりを積極的に創出し、適切に維持管理することで、みどり豊かなまちづくりを進めます。

実施内容	2023 （令和5年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値	2026 （令和8年度） 目標値	2027 （令和9年度） 目標値	担当課
まちなかの公共空地等への植栽	まちなかに創出した緑被面積累計3,698㎡	まちなかに創出した緑被面積累計3,700㎡	まちなかに創出した緑被面積累計3,730㎡	まちなかに創出した緑被面積累計3,760㎡	公園緑地課
見直し 緑の講習会の実施	参加者数 173人	参加者数 177人	参加者数 179人	参加者数 181人	公園緑地課

※みどりのサポーター制度 … 市内の公園や道路に植樹やごみを減らす活動を行う人々を支援する制度。サポーターとして登録されたグループには、花苗の提供や清掃用具の貸し出し等の支援を行う。

②公園緑地の整備・維持管理

市民が憩える空間づくりとして、公園を整備するとともに、市民、団体、事業者と連携して適切に維持管理します。

実施内容	2023 （令和5年度） 実績（参考値）	2025 （令和7年度） 目標値	2026 （令和8年度） 目標値	2027 （令和9年度） 目標値	担当課
新規公園の整備・市民協働による既存公園の維持管理	住民1人あたりの公園面積 3.37㎡	住民1人あたりの公園面積 3.40㎡	住民1人あたりの公園面積 3.45㎡	住民1人あたりの公園面積 3.50㎡	公園緑地課

③緑の協会と連携した緑化の推進

公益財団法人長岡京市緑の協会と連携し、身近なみどりの創出を図るとともに、みどりのサポーター制度により、みどりの維持管理に携わる人材の育成につなげます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
みどりのサポーター制度の普及	みどりのサポーター数 106 団体	みどりのサポーター数 110 団体	みどりのサポーター数 110 団体	みどりのサポーター数 110 団体	公園緑地課

(2)環境に配慮した都市空間整備

①環境配慮型の都市基盤整備

まちのハード整備を行うにあたっては、雨水浸透や騒音低減、ヒートアイランド対策など、環境に配慮した都市基盤整備を行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
歩道の透水性舗装の施工	長岡京駅前線第4工区の用地買収・工事着手	長岡京駅前線第4工区の工事に反映	長岡京駅前線第4工区の工事に反映	長岡京駅前線第5工区の設計に反映	まちづくり政策室

②歩きやすい道路空間整備

バリアフリーや電線類の地中化など、歩きやすい道路空間整備を行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
バリアフリー・電線類地中化の推進	長岡京駅前線第4工区の用地買収・工事着手	長岡京駅前線第4工区の工事に反映	長岡京駅前線第4工区の工事に反映	長岡京駅前線第5工区の設計に反映	まちづくり政策室
歩行者道の整備	整備延長 351m	整備延長 400m	整備延長 400m	整備延長 400m	道路・河川課

③個性ある景観の保全・形成

西山や八条ヶ池をはじめとした、長岡京市の個性ある景観を保全するとともに、身近な魅力あふれる景観の創出を図ります。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
景観計画の運用に基づく景観届出審査	新景観計画及び景観形成ガイドラインに基づく運用	新景観計画及び景観形成ガイドラインに基づく運用	新景観計画及び景観形成ガイドラインに基づく運用	新景観計画及び景観形成ガイドラインに基づく運用	都市計画課

④グリーンインフラの活用

人と自然のよりよい関係を構築し、自然の持つ多面的機能をまちづくりに生かせるよう、グリーンインフラとグレーインフラの比較検討・調査・情報収集を行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
グリーンインフラとグレーインフラの比較検討・調査・情報収集	JR長岡京駅東口駅前広場における「にぎわい空間」により検討	他市事例等の情報収集・施工箇所の検討	他市事例等の情報収集・施工箇所の検討	他市事例等の情報収集・施工箇所の検討	道路・河川課

※グリーンインフラとは、街路樹などに代表される自然を活用したインフラのことで、CO₂吸収源の創出、気温上昇の抑制、土壌創出による雨水の貯留・浸透などの多面的な役割を期待されています。一方でグレーインフラとは、従来のダムや道路等のコンクリート構造物に代表される人工構造物のことで、グリーンインフラにもグレーインフラにもそれぞれ利点と課題があるとされています。

(3)歴史文化資源の保存・活用

①歴史文化資源の保存・活用

西国街道沿いの歴史的な風情を残す町家等を保存・活用し、歴史文化資源が息づく魅力的なまちづくりを進めます。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
神足ふれあい町家の活用	入館者数 10,945人	入館者数 11,600人	入館者数 11,950人	入館者数 12,300人	文化財保存 活用課

②まちなか博物館ネットワークの整備

市全体を「まちなか博物館ネットワーク」と捉え、長岡京市の歴史を伝え、長岡京市固有の文化や伝統を保存、継承していくための取り組みを行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
「まちなか博物館ネットワーク」の整備	「まちなか博物館ネットワーク」の整備に向けた検討	「まちなか博物館ネットワーク」の整備の推進	「まちなか博物館ネットワーク」の整備の推進	「まちなか博物館ネットワーク」の整備の推進	文化財保存 活用課

(4)環境美化の推進・住みよい生活環境の維持

①地域の清掃活動の促進

地域の散乱ごみを自らの手で清掃する「530（ごみゼロ）運動」等の取り組みを支援し、地域の主体的な清掃活動の促進を図ります。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
530 運動参加団体への支援	支援団体 107 団体	支援継続	支援継続	支援継続	環境業務課

②環境保全に係る啓発

「まちをきれいにする条例」に基づき、犬のふんの持ち帰りなど、マナーやモラルの向上につながる意識啓発を行い、ポイ捨てのない美しいまちづくりを進めます。また、公害が人々の暮らしを脅かすことがないように、啓発や、事案に応じた適切な対応を、関係機関とも連携し行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
美化パトロール・ワンワンパトロールの実施	環境美化推進員による美化パトロール週1回 年60日 夜間パトロール等におけるワンワンパトロール 月1～2回	環境美化推進員による美化パトロール週1回 年60日 夜間パトロール等におけるワンワンパトロール 月1～2回	環境美化推進員による美化パトロール週1回 年60日 夜間パトロール等におけるワンワンパトロール 月1～2回	環境美化推進員による美化パトロール週1回 年60日 夜間パトロール等におけるワンワンパトロール 月1～2回	環境政策室
生活環境向上のための啓発	広報長岡京 2 回掲載、市ホームページ掲載	広報紙への生活環境マナー啓発記事の掲載	広報紙への生活環境マナー啓発記事の掲載	広報紙への生活環境マナー啓発記事の掲載	環境政策室
大気汚染や光害等に関する学習会の開催	啓発イベントの開催 年2回	啓発イベントの開催 年2回	啓発イベントの開催 年2回	啓発イベントの開催 年2回	環境政策室

③空き家や空き地の適正管理の推進

「空き家等対策計画」に基づき、空き家の発生抑制のための啓発を行うとともに、空き家行政プラットフォームや空き家バンク等の運用により、空き家の流通、利活用を促進し、空き家に関する課題の解決を図ります。また、「空き家等対策の推進に関する条例」に基づき、所有者へ空き家の適切な管理を促すことで、周辺住民の生活環境の安全・安心につなげます。一方、空き地については、「まちをきれいにする条例」に基づき、不良状態になっていると認められる場合には、所有者に適切な管理を促すなど、改善に向けた対応を行います。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
空き家の発生抑制・適切な管理の啓発及び空き家行政プラットフォームや空き家バンク等の運用	空き家の苦情 是正率 78%	空き家の苦情 是正率 85%	空き家の苦情 是正率 85%	空き家の苦情 是正率 85%	都市計画課

④環境調査の推進

騒音・振動等の各種環境調査を実施し、結果に基づき関係機関と連携しながら、必要な情報開示を行うなど、適切な対応を進め、市民の健康で安全な生活を守ります。

実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
各種環境調査の実施	基準超過箇所 8箇所	基準超過箇所 減少	基準超過箇所 減少	基準超過箇所 減少	環境政策室
小畑川、小泉川の水質の保全	小畑川・小泉川 透視度：共に 30cm 以上 BOD：小畑川 0.5mg/ℓ 小泉川 0.5 mg/ℓ以下 PH：小畑川 7.6 小泉川 7.6	小畑川・小泉川 透視度：30cm 以上 BOD：2mg/ℓ 以下 PH：6.5～8.5 の維持	小畑川・小泉川 透視度：30cm 以上 BOD：2mg/ℓ 以下 PH：6.5～8.5 の維持	小畑川・小泉川 透視度：30cm 以上 BOD：2mg/ℓ 以下 PH：6.5～8.5 の維持	環境政策室

★ 分野横断的施策

(1) ゼロカーボン社会を目指し、環境に優しく地域経済が循環するまち

①環境に配慮した事業活動の推進と環境基金の有効活用						
実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
見直し	服飾分野におけるCO ₂ 削減と資源循環の取り組み	事業者との協定締結	たい肥化ルート構築に向けた検討	たい肥化ルート構築に向けた検討	たい肥化ルート構築に向けた検討	環境政策室
	ペットボトルの水平リサイクルの実施	取り組みのPR成果の試算	取り組み成果の公表	取り組み成果の公表	取り組み成果の公表	環境施策室 環境業務課

②グリーンコンシューマー活動・エシカル消費・顔の見える消費の拡大						
実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
	環境に配慮した事業運営・消費行動の啓発	事業所等へのCOOL CHOICE等の啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	環境政策室 環境業務課
	アゼリアエコチャレンジプロジェクト	参加人数 675人 2020(令和2年度) ↳325人(基準値)	参加人数 の維持	参加人数 の維持	参加人数 の維持	環境業務課

(2) 環境と調和のとれた新たな地域の魅力を創造するまち

①みどりと歴史のまちづくり						
実施内容		2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
	京都西山再生プロジェクト	ふるさと納税寄附件数累計166件	ふるさと納税寄附件数累計185件	ふるさと納税寄附件数累計195件	ふるさと納税寄附件数累計205件	農林振興課
	西山公園(第3期)の整備	配水池解体工事完了	広場・駐車場整備工事完了	-	-	公園緑地課
	総合的な文化財保存活用の推進	新庁舎歴史資料展示内容の検討	新庁舎歴史資料展示施工	新庁舎歴史資料展示室の円滑な開室	新庁舎歴史資料展示室の内容の充実	文化財保存活用課

②気候変動への適応と地域の魅力創造を両立するまちづくり					
実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
気候変動に適応したまちづくり事例の研究と庁内情報共有	先進事例等の調査研究と庁内情報共有	先進事例等の調査研究と庁内情報共有	先進事例等の調査研究と庁内情報共有	先進事例等の調査研究と庁内情報共有	環境政策室

(3)エコライフと暮らしやすさを両立するまち

①COOL CHOICE の推進					
実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
COOL CHOICE 実践補助金の実施	COOL CHOICE の実践を対象とする補助金の利用件数累計 792 件	COOL CHOICE の実践を対象とする補助金の利用件数累計 647 件	次期総合計画の目標数値と連動した補助件数累計	次期総合計画の目標数値と連動した補助件数累計	環境政策室

※直近の実績値よりも目標値が緩和されているように見えますが、他の個別計画で定める目標値と整合を図っているものであり、目標水準の適正化については、当該個別計画の見直し時に、必要に応じ適宜行います。

②ごみの出ない暮らし方の推進					
実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
マイプラレディ運動の拡大	庁外へのマイプラレディ運動の啓発	マイプラレディ運動の啓発	マイプラレディ運動の啓発	マイプラレディ運動の啓発	環境政策室
見直し 家庭用品活用コーナー、「おいくら」「ジモティー」を利用した家庭用品の再利用推進	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	環境業務課

③コンパクトなまちづくりの推進					
実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
都市再生整備計画事業の推進	進捗率 【西山天王山駅周辺】100% 【都心ゾーン】二次計画の推進	【都心ゾーン】二次計画の推進	【都心ゾーン】二次計画の推進	【都心ゾーン】二次計画の推進	まちづくり政策室

(4)持続可能な未来を築く人が育ち・学び・人がつながる環境の都

①中間支援組織と連携するなどした環境団体等の活動支援					
実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
市民活動サポートセンターの管理運営	ネットワークに関する相談件数延べ78件	市民活動・ネットワークづくりに関する相談件数110件	市民活動・ネットワークづくりに関する相談件数115件	市民活動・ネットワークづくりに関する相談件数120件	自治・共助 振興室

②環境学習の機会の提供					
実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
西山ファミリー環境探検隊の実施	年4回実施	年4回実施	年4回実施	年4回実施	環境政策室
放課後子ども教室(環境活動体験)等の実施	参加者数 100人	参加者数 140人	参加者数 140人	参加者数 140人	生涯学習課
市民企画講座(「環境」テーマ分)等の実施	講座数年7件 参加者数66人	講座数年2件 参加者数50人	講座数年2件 参加者数50人	講座数年2件 参加者数50人	中央公民館

③地域の中で環境を考える学び合いの機運の醸成					
実施内容	2023 (令和5年度) 実績(参考値)	2025 (令和7年度) 目標値	2026 (令和8年度) 目標値	2027 (令和9年度) 目標値	担当課
環境フェア・農業祭などのイベント実施	環境イベントの開催	環境イベントの開催	環境イベントの開催	環境イベントの開催	環境政策室 農林振興課
見直し (仮称)若者環境審議会 の開催	-	(仮称)若者環境審議会の検討	(仮称)若者環境審議会の実施	(仮称)若者環境審議会の実施	環境政策室